

令和6年度

和歌山県小児・AYA世代のがん患者等の 妊孕性温存療法医療従事者等研修会

和歌山県では、将来こどもを産み育てることを望む小児、思春期・若年がん患者さんに対して、将来に希望を持ってがん等の治療に取り組むことができるよう支援するために、がん等の治療開始前に行う妊孕性温存治療及び妊孕性温存療法により凍結した検体を用いた生殖補助医療等に必要な費用に対する助成事業を実施しております。

がん・生殖医療の現状や取組等に関して理解を深めるため、以下のとおり研修会を開催しますので、ぜひ多くの関係者の皆様の参加をお待ちしております。

場所 オンライン研修（Microsoft Teamsによる配信）

対象 医療従事者等

申込 下記アドレスまたはQRコードの申込フォームに必要事項を入力し、お申込みください。

<https://prefwakayama.form.kintoneapp.com/public/c40>

- ◆ **2025年2月11日（火）**までにお申し込みください。
- ◆ 研修視聴に関するURLは登録いただいたメールアドレスに送付します。
- ◆ 本研修は、「日本医師会生涯教育制度」「日本専門医機構産婦人科領域（日本産科婦人科学会）」「日本産婦人科医会」の単位申請をしています。

※ 申込みフォームによる申し込みができない場合は、下の問合せ先までご連絡ください。



2025
2/25

18:30

▶ 20:30

火

参加無料



座長

日本赤十字社和歌山医療センター副院長 / 産婦人科部長
(和歌山県がん・生殖医療ネットワーク代表)

よしだ たかあき
吉田 隆昭 先生

講演

「いま、がん治療施設が求められている
「妊孕性温存」への対応」

大阪国際がんセンター 血液内科 医長
AYA世代サポートチーム

ただ ゆうま
多田 雄真 先生



講演

「若年がん患者に対する妊孕性温存療法
の現状と課題」

日本がん・生殖医療学会 理事長
埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授

たかい やすし
高井 泰 先生



説明

「和歌山県の妊孕性温存支援」

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課 がん・疾病対策班

主催
お問合せ先

和歌山県 / 和歌山県がん・生殖医療ネットワーク

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課がん・疾病対策班

☎073-441-2640